

バイセンテニアル

竹田 洋太郎 〓 ニューヨーク 〓 え・たかはし もう



テレビを見てても、ラジオを聞いてても、新聞を読んでも、子供たちと話してても、一日になんど「バイセンテニアル」という言葉に接することか。

いうまでもなく、バイセンテニアルとは「二百年祭」国家としての歴史が二百年という短いアメリカだけに、この年月がアメリカ人にとって、重々しく、また自信をもたせるものになっているわけです。ただ、アメリカの歴史が短いというのは、日本人やイギリス人が見ての話で、国連加盟百何十国かの中で、二百年というのは古い方に属するということを忘れてはなりません。国家としては、たとえばイタリアなんか、アメリカより、ずっと若い。

そのバイセンテニアルをアメリカ人はどう「楽しんでる」か。たとえば、ニュージャージー州は巨額の賞金の宝くじ発行で有名だが、週一回売り出す宝くじの「ジャックポット」の最高額が当たると、当選者は、死ぬまで毎週一七七六ドルが贈られることになっている。そして限度は百七十七万六千ドル。独立の年にちなんだ数字というわけ。

また、いたるところに、日本のサクラの花を思わせるバイセンテニアルのマークがつけられ、星条旗のブルーの部分に十三個の星と76の数定を入れた奇妙な国旗がひるがえり、百科事典からトイレットペーパーまで、バイセンテニアル特売をうたう。

だが、アメリカ人というのは、たとえば、ドイツ系アメリカ人であり、ポーランド系アメリカ人であり、ユダヤ系アメリカ人でもある。二百年前、アメリカが独立してからやって来た人に「二百年」とはどんな意味をもっているのだろうか。これがちよつとわからない。米国の属領であるプエルトリコにももちろん二百年祭委員会ができて、さまざまな行事をやっているが、一方「プエルトリコと二百年祭とは全く関係ない」と知らん顔する人もいる。日系人にしてみても、米国への移住の歴史は百年余り。そこで、テレビや新聞はいろいろの手を使って二百年祭への関心と共感を呼び起こそうとする。

アメリカ独立戦争にはワシントンを総大将とする独立軍に、ヨーロッパのいろいろな国から援助にかけつけた軍人がいる。ポーランドのブラスキー將軍、ドイツのフォン・ストイベン將軍、ユダヤ人は名前は忘れたが、例によって、多額の戦費を寄付した人がいる。こういった各人種の「偉人」が大いに賞讃され、各人種の人々がこれで誇りを持つという仕掛けになっている。独立軍内の黒人部隊の勇戦ぶりなども紹介される。

昨年あたりから、戦争を再現する行事も古戦場で盛んに行なわれる。イギリスの大陸軍に対し、独立軍はいかに勝利を博したかを、ドンドン・パチパチ、古い大砲まで持ち出して戦争ゴッコをやるのだが、ここに問題がでて



筆者

くる。つまり「負ける英軍」が弱くて貧弱なら、独立軍の苦心というのがわからない。戦争ゴツコの負ける例も堂々としていなければならない。というわけで、負ける英軍をひきうける専門の軍隊（もちろんアマチュア）があつて、いま各地を転戦している。服装も隊型も二百年前の英国正規軍そのまま。その司令官の現実の日常生活も全く退役英軍将校（現代）そっくり、といった念の入った、オトナのおあそび。

そこでふと気がついたのは、ニューヨークのメトロポリタン、ブルックリン、ニュージャージーのニューワークなどの美術館で、日本の江戸時代の美術展が盛んに開か

念の入った、オトナのおあそび



れていること。このお正月にもメトロポリタンで大コレクションが展示されたが、圧巻は池大雅の水墨画。ふと説明を見ると、大雅の没年は一七七六年。まさにバイセントリアルなのですね。ひどくコジツケみたいな話。

若い娘さんのふだん着のモードが、なんでもかんでもジーンズというのから、肩やスカートの裾にピラピラのついたコロンリアル（植民地）スタイルというのか、つまり独立当時に逆もどり。年配の女性は米国伝統のパッチワーク、つぎはぎのフトンをつくることなど。チヨロリと日本へ帰ったら、日本の小中学校の女の子たちが、早速このコロンリアル・スタイルを着ていたのには驚きましたね。もうちょっと年上の娘さんも、このスタイルにむぎわら帽なんかかぶっているが、いっそのことベビーハットみたいな日よけ帽子をかぶったら、びったりです。

不景気からの立直りが遅く、破産の危機に瀕しているニューヨーク市も、バイセントリアルをバネに、なんとか復興ムードへと一生懸命。もともと独立戦争の古戦場だし、夏休みの観光客をひきつけようとしている。娘さんたちが「I LOVE NEW YORK」と書いたバッジを胸に「それでもニューヨークはいいところ」とテレビで語っている。民主党の大統領指名大会が久し振りでニューヨークで開かれる。数万人が数日、お祭り騒ぎで飲んだり食ったりするのを、お金にするとなん百万ドルになるとか、レストラン業者など腕によりをかけて待ち構えている。

そしてなによりも来月の四日、ハドソン河には、日本からの練習船日本丸を含む、世界の四百隻の帆船が、大パレードを繰りひろげようという。こうして、もともとお祭り騒ぎの大好きなアメリカ人が、世界の人々をも巻き込んで一年ぶっ続けのお祭りを現在やっているわけです。ウルサイ国際情勢やオイルショック以来の不況も、すべて忘れましようというのが本心なのでしょうが。

淀川立見席

53



映画はどたまの教科書

淀川 長治
〈映画評論家〉



ジーンシモン扮するオフェリア

これは私がたくさんの映画の「ハムレット」を見た中で、のベスト・ワンです。二時間四〇分がもう夢中で三〇分にも感じられぬくらいでした。まったく見事でした。

アカデミー賞の五部門を取りました。作品、主演男優美術、衣裳、セット。ベニスの映画祭ではグランプリ。ニューヨーク・タイムズのその年のベスト・テンの第一位。イギリスのフィルム・アカデミーのベスト・ワン。

まあそんなことはとにかくとしてローレンス・オリビエはこの「ハムレット」を自分で製作し監督し主演していますが、オリビエは「ハムレット」をすでにイギリスで何回も舞台で演じておりますし、このシェイクスピアの名作中の名作のことに「ハムレット」は日本でいけば名人でないと演じてはいけない（許しもの）の役ですから、これを演じたがる男優はいっぱいいます。あのチャップリンでさえ本気でのおおまじめに「ハムレット」をやろうとしたほどのです。ジェームス・ディーンも生涯で一番やりたいものは「ハムレット」だと云っておりました。

まあ宣伝が長くなりましたが映画の面白さは「カッコーの巣の上で」を楽しむいっぽう古き古典の「ハムレット」をオリビエで見るといふところにもあるわけですね。

「ハムレット」は御存知のようにハムレットも母親も叔父も恋人のオフェリアもオフェリアの兄もオフェリアの父も最後はみーんな死んでしまう芝居。みんな死んじまう！ まあ悲劇といってこれくらい恐ろしい悲劇もありますまい。だいたい初めからハムレットの亡き父の亡

「カッコーの巣の上で」が日本でも大当りしました。ラスト・シーンでは場内に若人の拍手が起りました。

これはアメリカで三〇〇万部を売りつくしたケン・キージーのベスト・セラー小説の映画化。いかにも今日の若人の胸にしみこむ感激がありました。

ところが映画はそんな若人にクラシックの勉強もさせるところがいいんですね。

こんどあのローレンス・オリビエの「ハムレット」が再びやってきました。これなもうとくにごらんになったでしょうね。一九四八年の映画、日本では一九四九年（昭和二十四年）と一九七〇年（昭和四十五年）にすでに封切られましたのですから。

なに……まだ見ていない……まあアナタ……それでよく呼吸を平気でしていますね。



“ツゥー ビー オア ナット ツゥー ビー”……オリビエが
上手なんですええ。

霊から始まりますね。

父の弟がハムレットの母を寝とりました。そこでこの弟は兄を毒殺して兄の妻すなわち王妃を妻としここにデンマークの王となりました。母はそれと知ってこの夫の弟の妻となったのですね。なに……そんなコトくらい知つとるでエー。ごめん。

シェークスピアってほんとにいたのかしら。あんまり上手なんで見ていてこちらは溜息のつきどおし。その台詞のひとつひとつがまるで人生のさとし、運命の教訓。

「ツゥー・ビー・オア・ナット・ツゥー・ビー」ハムレットが苦しみのあまりナイフを手に城の上からはるかなる海を見つめ「生きるべきか、死ぬべきか……ここが覚悟のせとぎわじや」オリビエが上手なんですええ。

シェークスピアは二十九で「じやじや馬馴らし」を三十で「ロミオとジュリエット」を三十二で「真夏の夜の夢」を……そして三十六でこの「ハムレット」を書き上げましたが……のちの四十才の「オセロ」「リア王」そして四十一才の「マクベス」と次第に年をとるほどに悲劇の方向に目を向けて人間この世は悲劇じやとでもいう

さびしさがにじみ五十二才で亡くなっていますが、とにかく天才作家とはシェークスピア。あったりまえ。

父を愛したハムレットが母を愛し得ないで、その母を母のベッドの上で責めさいなむところのそのすこさ。泣き崩れてあやまる母。

そのとき父の亡霊の声ふたたびハムレットの耳に聞えて「母をいたわれ、母を苦しめるでないぞ」。この亡父のやさしさ。

やっぱりよく出来た芝居。この映画は父の亡霊のあとキメラがぐんぐん移動して城内にはいり父と母の寝室のベッド、いまは母と叔父の夜をかきねるそのベッドをキメラがなめるごとくとらえてさらに城内の奥へと移るこのキメラに「ハムレット」悲劇のすべてが語られているというわけで、ジョン・シモンズ扮するオフェリア狂乱も哀れ見事。ようするにですな（女）は悲劇のものとみたいでこのシェークスピアの女の見目はきついですよねエ。それでシェークスピアは、いや男は馬鹿じやからなあと「オセロ」を書いたのかも。とにかく映画はなんでも見せて楽しませ教えてくれるんですええ。

女体百景

《47》

文・細川 董^{ただす}

え・浅野 俊一

未来を 先取りする女

私は、最近、偉大なる発見をした。

安奈淳が無排卵の女だという発見である。断っておくが、その発見は、ベッドの中でなされたのだ。というのも、私は、最近、怖るべき夢を見た。

安奈淳とホテルのベッドで、一緒に寝た夢である。フアンよ許せ。

実に不思議な夢である。まず、何故、私が一緒に寝ることになったか、という説明をせねばならぬ。

「彼女が、無排卵の女なので、彼女の正常な発育を促すために、エッチ先生、ひとつ一緒に彼女と寝てやって下さいませんか？」

と、知り合いの産婦人科の医師から、私は依頼されたのであった。

ホテルは、私が、テレビ出演のため一週一度は宿泊する某ホテルである。

知らぬ間に、彼女は、私のベッドの中で、全裸で私に抱かれているのだ。彼女は全く無抵抗である。

もちろん、私は、医師との約束で、行為そのものだけは禁じられていた。しかし、彼女の女としての発育を促すであろう、考えられる、すべての行為は、許されていたのだ。

この世には、若くても、無排卵の女がいるというのである。卵巣があっても、排卵しないのである。

知り合いの産婦人科医によれば、意外と、この手の発育不全の女性が、最近、めっきり増えつつあり、婦人科医の世過ぎの糧を提供してくれているというのである。

「細川さん、絹で綿を包んだタンポンを、棒の先にくくりつけ、それで、あの部分を二週一度ていねいにこすり、刺激を与えることで、排卵を促すことが出来るんです」と、まじめに、小声で婦人科医は私に打ちあけるのだった。

不況のせいか、よほど旦那族は忙がしいと見え、妻君の、女としての発育を促す暇がなく、あたらず婦人科医や愚生如き者に代行させようというのか？

その夜は私も全裸になり、私の知る限りのテクニクを用いて、安奈淳の発育を促す行為にふけたのである。但し、愚生の名誉のため、医師から教わったタンポンを用いることだけは、医師の免許を持たぬ愚生は遠慮したことを付け加えておこう。

さて、この辺で、我と我が身の安全のためにも、愚生が、何故こんな夢を見たかという弁解を説明しておくべきであろう。

実は、去年、旧知の取材記者のX氏が、私を訪ねて来て、今から、ベルサイユのばらで、オスカル役をした、彼も初めてという。どんな女かと、私達は、私の娘の買い求めている、彼女のグラビアを見て、胸をときめかした。少々ボーイッシュとはいえ、ピチピチムッチリ、少女の如き初々しい女体を二人は想像し、私も同行せんものと、ワクワクしたのも束の間、電話で連絡を取ると、劇団の許可を先ず取ってもらわないと、今日は会えないと



いうつれない返事。

そこは腕スキの取材記者、とうとう私をだしぬいて、一人、某日、神戸の某所で、秘密裡に彼女に会見したというのである。その後、今年になって、私は、X氏に再会するなり、開口一番、

「安奈淳はどうやった？」

と聞いたのである。

「いやあ、鍛えに鍛えたという身体でした。筋金入りでした」

と、いささか拍子抜けの返事だ。更に何とか手がかりをつかもうと、

「胸は？」

と聞くと、

「ありません。ペツシャンコです」

「ほんとですか？」

「ほんとです。ブラウスの胸元のボタンを、三つ程はずしているんでよく分りました。僕、胸がないとだめなんです」

私は、何がだめなのかは聞かなかったが、

「あの写真のような初々しい少女の身体？」

「いえ、とんでもありません。ズンボラボンのみみずで

す。失望してしまいました」

と、彼は、意気消沈、見る影もないしおれ方である。

かくして、私は、偉大なる取材記者X君の報告により安奈淳を、無排卵の女と断定するに到ったのである。

そして、こんな経験が、愚生念願の長編小説、「女子大学」脱稿に数カ月を費した今、もうろうとした頭に作用して、夢幻の世界に、安奈淳との一夜の夢を結ばせたに違いない。

大体、男らしさ女らしさというのは、誇張された人間の演技であり、人類長年の演技の結果、身につけた習慣だと、私は解釈している。

男女の本質的な区別は、ナンセンスであるとも思っている。

男女が包み隠さず、完全に相手のことを良く知り合う時代が来れば、男女の差別はなくなり、中性化するという予想を私は抱いているのだ。

無排卵の女は、我がH流流体相学からいけば、雌雄同体の、みみず族という女族に属する珍種である。

胸もペツタンコ、骨と皮の女なんてしろものではなく、いわばスジのみという、まさにスジ金入りの訓練のたま物、たまがあっても不思議のない程のしろものなのだ。

ヘン出しスタイルのジーンズブルックで、あぐらをかい、た処など、下手な男よりよっぽど男らしいのは、私も良く知っている。頭の前から足の先まで、ズンドーみみずなのだ。

不思議と、女子大とか、少女歌劇団とか、女ばかりの処に、えてしてこういう無排卵女が、混じって出てくるものだ。

安奈淳が、みみず族と呼ばれ、無排卵の女と定義されようとも、私の見るところ、これは、明らかに、未来を先取りした女性の名誉を担っている尊称には間違いないのだ。

未来を先取りしていればこそ、ベルサイユのバラもヒットしているに違いない。

ぴっと・いん



★今、東京で話題のレストラン、神戸にオープン！南青山でファッショナブルな人々が集まるレストラン「シルバースプーン」が神戸東門筋にデビューする。

一九三〇年代風ふんい気ヨーロッパ直輸入の家具：午後6時から午前3時までフランス風家庭料理を味わえる。

ロックミュージックが流れ、遊びながら食事を楽しましようというお店。中央のサラダテーブルからは新鮮なヤサイを好きなだけ食後、グラスを傾けながらゲームも……。

神戸市生田区中山手通2丁目30-4 東門大和ナイトプラザ8F

電話(三九二)二九四一・二

★セイロンからやってきた紅茶専門店

新神戸駅前に今年二月五日オープンしたティ・サロ「セイロン館」を御紹介

しましよう。スリランカのショールーム的なこのお店は、紅茶はもちろん、スパイス、食器、装飾品にいたるまですべてセイロンから直輸入という本格派。パティックプリントで統一された食器類は他ではみられない、シャレたものです。



落ち着いたムードの店内

さて御自慢のメニューは八種類のスパイスを使うまろやかな味のオリジナルブレンドティー(三三〇円)や二〇種類のスパイスを入れたピリツと辛いセイロン風カレー(紅茶付六〇〇円)など他にも一杯。ファミリリーな雰囲気のでか

ワニイ女の子もいますよ。9:00AM~10:00PM 年中無休(二四一)一八九二八

★ハイジ六甲店オープン

「アルプスの少女」と「ヒゲのマスター」でおなじみのスイス菓子「ハイジ」が去る四月二十四日六甲店をオープン。五年前に、水道筋に、最高の材料と品質をモットーに、手作りのケーキの店としてオープン以来、着実に固定客も伸び、商品の



「ハイジ」六甲店

●神戸うまいもん
とドリンキング

フランス料理

ビストロ・ドウ・リヨン
生田区山本通り二丁目四〇の一
電話二二二七

フランス純リヨン料理の店。ビストロとはお酒本位の居酒屋でもなく、肩のはる高級料亭でもなく、いってみれば食事のGOURMETなWINEのGOURMETの楽しい味の集いです。

フランス料理で、国の名譽勲章を持つリヨンの誇るシェフ、アレック



毎日メニューの変わるランチ

スの正統を受けつぐヒゲのシェフ、山崎良平が、心をこめたお料理にまろやかなワインを選んでおすすめています。

また、若い人向けに新しいメニューを作っています。

AM11~PM11 月曜定休(ただし祝祭日は営業します)

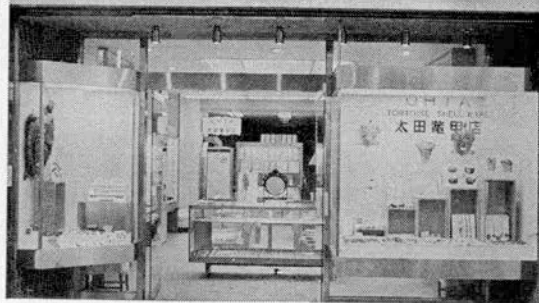
花が五十数本もあった。阪急六甲駅前店 電話八〇一四四六六



神戸市生田区中山手1丁目24ノ7
 TEL 078 (241) 0980 (242) 1925
 大和ナイトプラザBF
 PM 6:00~PM 12:00

夜に咲く薔薇は
 あまく、せつなく
 華麗な香りを放つ
 〈レディースタイム〉
 女性のために捧げる
 甘美なおしゃれ貴族
 のひとときは 〈午後8時
 12時〉
 一輪の薔薇〈指名制〉
 との出会いから始まる

太田鼈甲店



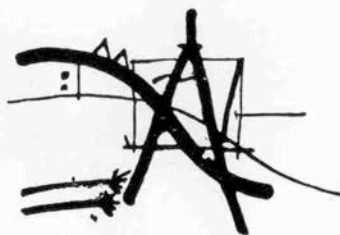
べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

太田鼈甲店

元町1丁目 TEL(331)6195

額縁絵画・洋画材料

室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
331 1309・6243

まごころこめたお中元に
ホームメイドクッキーを。



北 欧 の 銘 菓

ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・瓶内店 神戸市灘区瓶内町1-8(南蛮美術館東隣) TEL.221-1164
■三宮センター店・さんちか店・大丸・そごう・阪急・三越・神戸デパート・元町店

やっぱりうまい
むさしのとんかつ



コー三宮
ムサシ

でんわ・
321 321 331
— 〇六三四
— 〇六三五

サンドライから神戸っ子がデザインした新しいタオルが発売され、永田良介商店で取り扱われている。こ

のタオルはジーンズの紺色をベースにしたもので神戸っ子ならではのアイディアのようです。良質のタオル地なので、これからの汗ばむ季節には最適のしゃれたプレゼントですね。

色・赤緑2色、値段・ハンドタオル500円、スポーツタオル1500円、バスタル2500円。



★早くも御中元用セットが
お目見え

近頃はコーヒー通の人が

増え、インスタントではなくほん挽きの味と香りであくつてはというところでしょうか。そこでUCC上島珈琲本社では、今年夏期中元用に新しいコーヒーマシ



トを各種企画制作しました。一五〇〇円から一〇〇〇円まで趣向を凝らした詰め合せです。気のきいた贈答品でセンスの良さを發揮できますね。

★初夏へむかって挑戦

自然の美しさと歴史の優しさと定評のあるドナルド・デイビスの夏物がサノへ本店に到着しました。写真は今年の基調ピンクを彩とり

ハイファッションな
初夏の装い

どりに扱った、リネン50%とウール50%のブルオーバーとパンタロンの組み合わせです。スポーティエレガントのあなたは、ピッチリです。サノへではこの他ロター、ピエトロ・デラキュラの新製品を色合いも豊富に取り揃えております。

★暖かみと伝統の重みが感じられるスペインの調度品

4月24日からトアロード
「メイブル不二屋で「スペイン家具展」が催された。常務の後藤さんは、「スペインには量産されない、頑固に昔ながらのデザインを守り続けている味のあるものものが残っています」と説明。

毎日使う家具には本当に良いものを選びたいですね。

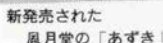


★新しいレディンクスクラブが誕生しました。オリエンタルレディンクスクラブと称するオリエンタルホテルを愛顧くださる女性によって組織される会です。年間費は一名につき一万円で、会員によると海外旅行、国内旅行、たべ歩き会、セミナー、見学会、料理講習会、マニッシュン、音楽会など、バラエティ豊かな特別企画に参加できます。また、オリエンタルホテルチェーンの宿泊ご利用やレストランなどでは割引があり、その他多くの特典が与えられます。はつぴの日常をおくるために、あなごのサロンをおもちになれません。

お問い合わせ先

局 0 7 8 (3 3 1) 8 1 1 1

★本格派の味と、風月堂評判のフ
アミリーセツトに、新しく「あず
き」が仲間入りしました。つめた
く冷やしてそのままで、ときには
アイディアをこらして、小倉白玉
クリームぜんざい、小倉ホットケ
ーキと楽しいデザートタイムにい
かがですか。プディング、水羊羹
のセツトもあります。



★可愛い、夢あるキャンディバクが、コスモボリタックより発売されました。このバックはとけいつきで針がくるくる回って良い子に日課を教えます。パパ、ママのおみやげにグーですよ。

★真珠のかがやきをあなたのお眼に――とミキモトから化粧品が発売されました。ビューティコンパニオンがお届けします。

ポケットジャーナル



★装いも新しく

「三宮本通ビル」オープン
7月3日第4防災建築外
区造成組合(阿部長雄会長)
による「三宮本通ビル」が
オープンする。昨年10月よ
り着工され、総面積180
0坪工事費9億をかけて黒
田建築設計事務所により地
下1階、地上4階のヨーロ
ッパ調のしゃれたビルとな
って完成する。

B1、3・4Fはダイエ
ーのレジャー用品売場、1
・2Fには、従来の専門店
「富士カバン店」「平和荘」



「三宮本通ビル」完成予想図
「あざみ」(や
きとり
「三宮
商店」
(酒屋)
「田所
商店」
(日本
紙)土

井手芸店」7店舗が入る。
区画整理と防災建築造りに
寄与ということで、三宮全
体のショッピング街づくり
を目指している。また本通
をレンガ舗装にしてイメー
ジアップの効果もねらって
いる。神戸っ子のぶらぶら
歩きに楽しみが増えそうで
すね。

★社会福祉の問題について
みんなで考えよう

今年で第16回目を迎えた
社会福祉夏季大学(兵庫県
社会福祉協議会主催)が、
7月9日(金)・11日(日)



カックイイ近代的な西山記念館

の3日間、宝塚市民会館で
開かれる。この大学の主旨
は、社会福祉を一般の人々
にも広げること、福祉専
門の人たちのレベルをさら
に高めようということにあ
り、全国でも一番定着した
内容豊富な講座である。聴
講には全国各地から民生委
員、ボランティア活動家、
福祉地域活動家などが集ま



昨年度の社会福祉夏季大学風景

り輪を広げようとしている
が、一般の人でも関心をも
つ人は勧んで講座を受けて
もらいたい。

聴講料・3日間一入、3500円
(学生3000円)先着1000名
申込受付・暮合区坂口通2丁目1
18兵庫福祉センター(四)
四六三六・七月五日締切

★窓のないユニークな建物

講演会、パーティに

川崎製鉄株式会社では初
代社長として数多くの業績
を残された故西山弥太郎氏
の功績を顕彰するため、本
社(暮合区脇浜町)に隣接
して「西山記念館」を昨年
四月十四日に完成させた。
この建物は地上五階、地

誕生日
ありがとう
運動

福祉番組案内

みなさん今月は福祉のことにつ
いてのテレビ、ラジオの番組を紹
介いたします。



○テレビ
福祉の時代
NHK教育テレビ

毎週土曜日午後0時半〜一時
再放送 日曜日午後五時半より

○ラジオ

精神薄弱児とともに

NHKラジオ第二放送

毎週日曜日午後七時半〜七時半
再放送 日曜日午前八時〜八時半

重い障害児のために

日本短波放送

毎週土曜日午後七時半〜八時半

精神薄弱児童

日本短波放送

毎週月曜日午後七時半〜四十五分
福祉に関心をおもちのみなさん
この時刻に、ダイヤルをあわせて
視聴してください。

放送内容は、各番組によって異
なりませんが、福祉一般や障害児の
ことについて、全国的に問題にな
っていることや、親や担当者の直
接の声が伝わってきます。

みなさんの生活のプログラムの
中へ、この番組の視聴を組みこん
で、福祉の学習してください。

誕生日あたり運動本部
65 神戸市暮合区御幸通八一一六
神戸国際会館一階の郵便局の前
電話(五一)一八六一内線三一六



中筋栄一さん
情報蒐集と
場券販売、
局運営、入
社、企画制作、
音楽のマネージ、

下二階の外観は三角形、内部は円形というユニークなもの。一階は故西山会長に關する記念室、談話室、ロビー、二、三階は約八百名収容の大ホール、五階は会議室、談話室、スナック、地下一階は約八百名収容のホールという各配置になっている。今年から株主總會、入社式、講演会、文化サークルなどの社内行事の他、公的機関、一般の会合にも利用できるようになった。

★神戸に初の音楽事務所
神戸コンサート協会開く
東京の音楽事務所「新芸術家協会」で、9年間活躍した神戸出身の中筋栄一さん(39)が、このほど帰神して独立。トアロードに神戸で初めての音楽事務所「神戸コンサート協会」(神戸市生田区下山手通2ノ26ノ1花月庵ビル3F TEL 650-3921731代)を、4月より開設した。

提供など音楽専科。神戸の音楽文化に今まで欠如していた面だけに中筋さんの音楽プロモーターとしての活躍が期待されている。

所野のアドバザーと音楽家
砂野弘武ハテノール二期会
今岡領子舞踊団ハモダンダンス
鬼塚正勝ハ映像プロデュサー
田川律ハロックフック評論
中村茂隆ハ平吉穀子ハ作曲
真木利一ハピアノトリオ

★三宮のケメコ売出す
「私だって女」
「セックスチェックされたんやて?」「うそオッ、私だって女」を唄う高島久美子さん(24)の声。
三宮のケメコで、神戸の夜の街(新世紀・チャイナタウン)では4年間ナラしていた彼女のデビュー曲「私だって女」(作詞/千家和也、作曲/猛侯公章RC Aビクター所属)は、男か女かとセンセーションを呼びおこしている。

宝塚市出身、父親は宝塚歌劇団のギタリスト。4年前、全国歌謡選手権大会で9週目まで行く。以来歌謡修業。ラブストーリー、時計、あいつ、ゴッドファーザーなどポピュラーが持ち歌だったがこのデビューより演歌ひとすじにかける。応援してネ。



高島久美子さん
セーシオン
を呼びおこ
している。



「ロード会」風景(主の石橋直樹さん)

★トア・ロード画廊の
ロード会10回目
昭和43年の開廊以来「トア・ロード画廊」(生田区北長狭通3ノ3ノ1 TEL 321-1574)が、現代日本の中堅画家をメンバーに「ロード会」を主催。5月1日(10日)「ロード会第10回記念展」が開かれた。出品作家

は、赤堀尚、加賀美勘、笠井誠一、小島俊男、進藤蕃、豊福孝行、中村清治、橋本博英、星守雄。第1回から賛助出品を続ける小磯良平画伯は「神戸での楽しい催の一つ」と、ことばをよせている。主の石橋直樹さん(40)は、「画廊の柱となる企画ですから店がつぶれん限り続けるつもり」と、画廊の風格も出て来た感じ。

★手づくりの味を食卓に
昨年十一月より、そこう神戸店本館地階フードセンターで「手づくり教室」を開催しています。これはそ

美術ガイド



★兵庫県立近代美術館
特別展・現代彫刻の五人展

第6回兵庫独立展 6/12〜7/18
創元会兵庫支部展 6/15〜6/27
玄雲社展(書道) 6/22〜6/27
第11回主休美術兵庫作家展 6/29〜7/4

★南宮美術館

兵庫県日本画連盟公募展 6/11〜6/20
近世日本銅版画展 6/25〜7/25
★白鶴美術館 九月まで休館
★そこう神戸店美術画廊 6/4〜6/9
輪島漆木道具展 6/25〜6/30
中尾淳日本画展 6/25〜6/30

★大丸神戸店美術画廊 6/3〜6/8
宮永岳彦新作展 6/3〜6/8
東丘社日本画小品展 6/10〜6/15
且野かおり銅版展 6/17〜6/22
且虹会日本画展 6/24〜6/29

★KCCギャラリー
絵画四人展 6/4〜6/10
合同写真展 6/11〜6/17
田中丹水陶芸展 6/18〜6/24
アドリブクラブ展 6/25〜7/1

★KCCアートギャラリー
上松祐輔書作展 6/1〜6/13
★さんちか広場
新協美術写真部神戸展 6/10〜6/15
はくさん住宅設備展 6/17〜6/22

中国物産展 6/24〜6/29
★ギャラリーさんちか
キューバ共和国展 6/3〜6/8
第六回木彫「はく」のすゑ展 6/10〜6/15
第四回アトリエ青銅社展 6/17〜6/22

高藤義雄油絵展 6/24〜6/29

「こが地域社会住民への貢献をモットーに始めたもので、好評を得てきたもの。食料品公害を避け、自然食を家庭でつくってみては？」

6月の予定は次のとおり。
6月11・16日「夏バテを防ぐ料理教室」
6月18・23日「残りの野菜利用のあさづけ」
6月25・30日「自然食品をみなおそう」

★希望の子育ての書 神戸で出版

日本で唯一の民間の福祉機関として、神戸を中心に親の手で育てられない子どもたちに里親家庭を開拓している「家庭養護促進協会」

育ての親 愛の手帖



育ての親 愛の手帖

でしまった」と評論家の松田道雄さんも絶賛の序文をよせている。

生田区橋通三の一総合福祉センター 2F 家庭養護促進協会 TEL (078) 341-1504
定価六六〇円 送料二〇〇円

★国際色豊かな生け花展 開催される

相楽園会館で4月26、27日の3日間、第3回イケバナインターナショナル神戸支部展が開かれた。今回のテーマは「生花と時の流れ」。サブタイトルとして「YES, TODAY, TODAY AND TOMORROW」がつけられ、時の移り変わりを表わすユニークな作品が場内一杯に展示された。

花時計



★「祭り」のルール

「神戸まつり」がこんなになるとは「神戸カーニバル」を手がけ「神戸まつり」につないで来た人たちはほんとうに口惜しいことだろうと思う。暴走族に蹴散らされたという思いがあると思う

れる。——まったく神戸まつりの催しとは関係のないところで暴走族が群衆を巻きこんで大きな事件をひきおこす。

それも今度は、神戸新聞の西原記者（カメラマン）の死亡、しかも殺害という信じられないような事件に発展してしまった。市民のひとりとして西原記者のご冥福を祈り深く哀悼の意を表します。確かに「神戸まつり」はまがり角にきている。やはりひと手遅れたという感じが強い。じつと

りと「祭り」というものを見つめ、組み立て直おさねばならないときがいまきている。市民祭協会の宮崎辰雄会長は「神戸まつりを再検討しな」とか新しい発展の道をみつけない」といつている。

元来、「祭り」にはルールがある。その厳然としたルールをつくりまもるのは他ならぬ町衆でなければならぬ。

神戸という町を創りまもり育てるのは町衆なのだ神戸の町衆の決起をうながしたい。

△Y△

●KOBÉ POST

★ワッドデザイナーの秦砂丘子さんが転居されました。新住所は、東京都港区高輪4丁目14-1 1108 東高 高輪ベアシティ40号 電話(441) 41334

★声楽家の小村裕三さん(二期会)が、苦楽園へ転居されました。新住所は、〒650西宮市苦楽園三番町10/18 電話(798) 9731

★ビューティドック理学美容研究所の月乃桂子さんが、このほど、アネス世界大会発表に、シデスコ本部ラウダ会長より、一九七五年度エステティック最優秀賞を授賞

8月27日ウイーンで授与式が挙行されます。おめでとうございます

★本誌ニューヨーク通信でおなじみの竹田洋太郎さんが、仕事で帰

神。6月中は在日とか。

★スタイルリストの宮田昭子さん(旧小泉)がスペインの新居をしらせました。Calle de Tuleiro 144 G. PIZO 3-N-3 BUZON 47 MADRID ESPANA

★朝日新聞の木村勲さんが、山陽電鉄の山本芳樹(夫妻の仲人)で、稲葉育代さんと結婚。5月23日生田神社会館で、友人が集い披露パーティが開かれました。

★アロードの靴と舶来雑貨のクロスハ清水俊夫社長(長男、清水俊博さん)が、5月2日裕子さんと中山山カワツキ教会で結婚披露宴は、セントジョージジャパンではなやかにくりひろげましたおめでとー

★お元気だった詩人の港野喜代子さんが亡くなられ、4月23日告別式が、真面の寺で行われました。

ご冥福をお祈りいたします。

★アサヒファミリー編集長の重森守さんが葉月一郎のペンネームで昨年12月号で完結した本誌連載小説「まだ遅くない」が「太陽の墓場」と改題してベストブックから刊行されました。六百円です。

おいしさも楽しさも
デッカクいきたいですネ……



三宮店(神戸国際会館1F)

9:00~21:00(年中無休)



神戸三越店(神戸三越店1・2F)

9:00~20:00(年中無休)



味なことやる

マクドナルド

世界最大のハンバーガー・レストラン・チェーン

■ひとり歩きのためのヨーロッパの美術館〈5〉

花の都の 印象派画家(上)

伊藤 誠 〈神戸新聞文化事業局第一部長〉

花の都パリは、二十区から成っている。これは二世紀近くも前のフランス革命時にもそうだったようで、いうならばパリは古い時代のままのスペースをかくなく守り続けていることになる。もちろん、あらゆる国の大都市同様、第二次大戦後のパリの街の膨張もものすごく、旧市の周辺にそれに倍する新市域が開けているが、くまでもパリ市を名乗れるのは旧市街の二十区だけなのだ。だから最初は、パリの街なかを歩いているつもりでいて、ひょいとパリ市の境界標識に出会い、一瞬奇妙な気になることもあった。通りもそのまま、家並みもそのまま、しかしここからはパリじやありませんよ、という取りようによっては何とも白けた感じ。でも、そのかたくなさが、ある意味ではパリの伝統を、世界中の人々からあこがれの的とされているパリの魅力を、保持してきたことになるのかも知れない。

その二十区の始まり第一区は、市の中心部、元ルーブル宮殿、現ルーブル美術館のあるチュイルリー公園を軸とする一帯だ。つまり、パリの区割りには街の中心部から渦巻き状に外へ右まわり二回半で構成されている。その第一区はセーヌ河中に浮かぶシテ島の東半分を含んでおり、このシテ島東部分先端には、六、七世紀前からフランス王の城郭があつて、やはりパリ市創草期からこのあ

たりが街の中心部となっていたことがわかる。因みにはすかいの対岸に当たるルーブルが王の居城になったのは十六世紀半ばのことである。

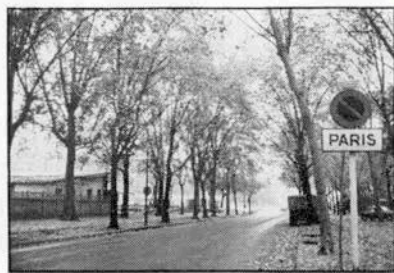
さて今回は、このパリ第一区の、美しいチュイルリー公園を散策し、同公園の一角にある印象派美術館を訪れることから始めてみよう。

印象派美術館、正式の呼び名でいえばジュール・ド・ボーム(テニス・コート)美術館。ルーブル付属の分館でもある。私の手元に昭和九年発行の「巴里画壇の全貌」という本があるが、同書のジュール・ド・ボーム美術館の紹介は次のようになっている。「地下鉄コンコルド駅真上」に当たるチュイルリー公園

チュイルリー公園



西北端に、リュクサンブール美術館付属美術館「ジュール・ボーム」がある。ジュール・ボームはその名の示す通り、昔の室内庭球場であるが、一九二二年以来リュクサンブール美術館に付属する現代外国美術家収集館となり、イギリスおよびアイルランド



パリの街なか?の境界標識

室、ベルギーおよびオランダ室、スラブおよびチェコ室、イタリア室、アメリカ室、北欧およびスペイン室等あり、日本作家の作品も加えられている。ジュ・ド・ポール美術館は展覧会場としても使用せられている「このリュクサンブール美術館というのは現在廢館になっているが、そのころは現存フランス人画家の作品のみを所蔵する美術館だった。つまりはフランス現代美術館ということであり、それに対応する外国作家（フランスから見ての）現代美術館が、このジュ・ド・ポールだったわけだ。そして、リュクサンブール美術館自体がルールの分館だった関係上、ジュ・ド・ポールは発足時ルールの「孫」的美術館であったということになる。この両美術館の使命は、現在の国立、市立両パリ近代美術館へ引き継がれているといえよう。それにしても四十余年前のパリの美術館に作品が列んでいた日本人画家というのが、フジタのほかにどんな顔ぶれだったのか知りたい気もする。

それはさておき、このジュ・ド・ポール美術館が印象派画家の作品のみを陳列する現在の形で発足したのは一九四七年、昭和年号で二十二年。ちょうど第二次大戦後の復興と歩調をそろえて活動を始めたことになる。意外に新しいといえば新しいわけだ。



オランジェリー美術館



パリ印象派美術館

ての）現代美術館が、このジュ・ド・ポールだったわけだ。そして、リュクサンブール美術館自体がルールの分館だった関係上、ジュ・ド・ポールは発足時ルールの「孫」的美術館であったということになる。この両美術館の使命は、現在の国立、市立両パリ近代美術館へ引き継がれているといえよう。それにしても四十余年前のパリの美術館に作品が列んでいた日本人画家というのが、フジタのほかにどんな顔ぶれだったのか知りたい気もする。

それはさておき、このジュ・ド・ポール美術館が印象派画家の作品のみを陳列する現在の形で発足したのは一九四七年、昭和年号で二十二年。ちょうど第二次大戦後の復興と歩調をそろえて活動を始めたことになる。意外に新しいといえば新しいわけだ。

建て物は非常に細長く、二階建て、全十五室。前記解説書によれば室内庭球場の転用のようであるが、そうだとすると当時は階上無しの吹き抜けで、コートが縦に三面ほど並んでいたのであるか。どうも感じとしては、野外のテニス・コート跡へ美術館を建てた趣の方が強いのだが。ともかく、美術館としては手ごろなスペースで、かなりじっくりと見て回れる内容である。しかも日本人たちには画集などで目に触れることの多いポピュラーな顔ぶれが見られて、一種懐しい気持ちの起きる美術館かも知れない。それに作品自体総じて明るいのが気持ちいい。さすが、自分たちの目を信じ、作者の印象を重んじて自然を忠実に描こうと、それまでの、作品の仕上げはアトリエでという常識を乗り越え、直接戸外の太陽光線の下でキャンバスに対した印象派の面々だけのことはある。ただし、館内を一巡し終えると、たいいていのが気分が落ちる。一口に「印象派」というけれど色んな傾向があるのでは？と。

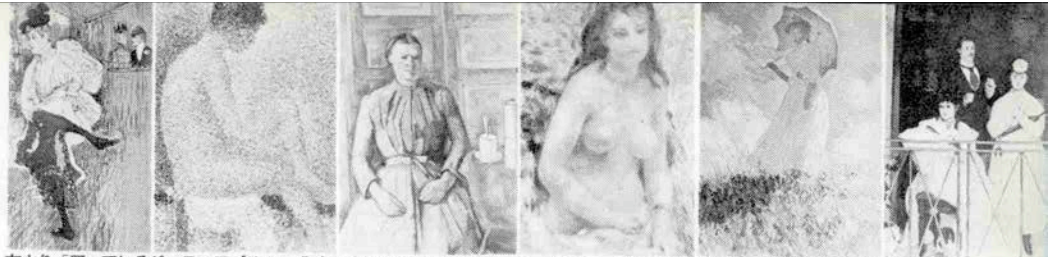
一例として、同館に列んでいる作品から女性像を少し選んで、見ていただくことにしよう。

マネ「バルコニー」色調は少し黒っぽい、なかなか格調高いこしらえ。スペインの画家ゴヤに通ずるきびしいムードがある。

モネ「日傘の女」さんさんとふり注ぐ陽光が非常に快い。女性の顔の目鼻立ちなど無視した描法にもかかわらず「女」のすがすがしさがこぼれている。ただし主題は大自然。

ルノワール「陽光の中の裸婦」木もれ陽を受けての女人裸像。肉体の豊かさと、あたりを包む陽の光の明るさがマッチして、いかにも健康な現代のビーナスである。ここの焦点は女性。

セザンヌ「婦人とコヒー・沸かし」一見きこえないが女性そのものの魅力よりも、周囲のコヒー・沸かしやテーブル、扉などの釣り合いの中で女人の格調を見事に打ち出している。主題は人物をも含めての「物」。



左より「踊っているジャヌ・アブリル」「ポーズする女」「婦人とコーヒー・ボカシ」「陽光の中の裸婦」「日傘の女」「バルコニー」

スーラ「ポーズする女」柔らかな色のこしらえは、いわゆる点描という技法による。科学的根拠をふまえての新しい色調の打ち出し。一種の人工美。

ロートレック「踊っているジャヌ・アブリル」描かれる女性が単なる絵のためのモデルではなく、生きていた。生活ににじませた絵であり、しかも従来余り採り上げられなかった庶民層へ焦点が当たっている。ざっと見ただけで、こんな風な変化が感じられる。同じ女性をテーマにしても作者のねらいは全く様々。

印象派美術館へ足を運ぶからには印象派について少々復習しておくのも決して悪いことではない。

そもそも一八六三年。パリの官設サロンの審査が不明朗だという声が起こった。不明朗なのは何もこの年だけではなくたのだから、積り積った声が爆発していささか不穏な空気になりかかった。その時、皇帝ナポレオン三世は官設サロンの開かれていた産業会館の別の部屋で落選画展覧会としての展示を許した。

ここへの出品者には、後に印象派グループに入ったヨンキント、ピサロ、ホイッスラー、ファンタン・ラトゥール、ギョーマン、セザンヌらもいたが、最も注目を浴びたのがマネ。彼の作品「草上の昼食」に対して観衆が憤激し、抗議が殺到したのである。その作品は、確かに当時としては大胆な構図であった。森の池のほとりで男女二人ずつ計四人が昼食をとって

るのだが、着衣の男子に対し女性はヌードだったのである。それまでに裸婦像が描かれなかったわけではない。しかしそれらはすべて寓意的もしくは神秘的な扱いで、現実の生身の女性ではないという逃げ道がこしらえてあったのだ。マネはそれを堂々と破って現代女性を裸で登場させた。破廉恥なノというわけ。いつの時代にも似たような現象はあるものだ。ただし一方で「やったノ」と快哉を叫んだ者もいた。特に若い美術家、これからの時代の絵を生み出さなくてはと意気込み、しかも方向が分からず迷い苦しんでいた連中がそう。マネの「草上の昼食」には、テーマの大胆さだけでなく、アトリエで制作しながらも戸外感覚を示そうとした新しい意欲がみなぎっていたのである。やがてマネをかつぎ出そうとする若い美術家のグループが出来た。そして追っかけて作品発表展を持った。これが後に印象派展と呼ばれることになる展覧会の最初である。ただし、発表展開催の年は一八七四年。落選画展から実に十一年後。なかなか事は簡単に運ばないようである。

第一回発表展に作品を列べた仲間三十人。百六十五点。主な顔ぶれをあげると、ブーダン(50) セザンヌ(35) ドガ(40) ギョーマン(33) モネ(34) ベルト・モリゾー(33) ピサロ(44) ルノワール(33) シスレー(35) ら(数字は当時の年齢)。マネ(42) はサロンへのおもわくがあつて、この第一回展への出品は断つた。(もちろん後に参加する) この作品展のマネの一点を見て新聞記者がたわむれにつけたタイトルが、そのままグループの名称になったことは余りにも有名だ。その作品は、朝もやの中にひたるル・アーブル港を描いた「印象・日の出」。偶然ではあつたが、このグループの牽引車的存在はマネだったのである。この印象派展は一八八六年まで八回開いて自然解消した。しかし、途中からゴーガン、ルドン、スーラ、シニャックといった名が見えてすでに新しい胎動が予感されるのである。印象派美術館には、印象派展出品者と同時に、出品こそしなかったが



マルモッタン美術館



モネ「印象・日の光」

その運動に共鳴し、影響を受けて作
画したゴッホ、ローテックらの作
品も収蔵されている。それらを一応傾
向的に大別されてみると――

1 年齢的にもやや先輩で、サロ
ンの実績を認められると同時に新し
い意欲を買われ、いわば看板格とし
て引き入れられた人……マネ、ドガ

2 印象派の趣旨を唱え、忠実に実践してグループの
核となった人たち……モネ、ピサロ、シスレーら。

3 印象派で発足しながらも、その主張にややあき足
らぬものを感じ、徐々に独自の方向へ進んだ人たち……
ルノワール、セザンヌら。

4 印象派の後継者を以って自認し、科学的根拠にも
とづいた色彩技法を開拓しようとした人たち、いわゆる
新印象派……スーラ、シニャックら。

5 印象派で育ちながら、方向を大きく変えて自らの
世界を開拓した人たち……ゴーガン、ルドンら。

6 一匹狼ではあるが印象派から強い影響を受け、や
がて自分の道を切り拓いて行っ
た人たち……ゴッホ、ローテ
ックら。

最初に書いたように、印象派
という枠でくくられてはいるも
の、個性と主張の強い画家が
一杯なのである。従って、だれ
か自分の好みの画家に重点を置
いて鑑賞するのも一法だろう。

印象派の実質的リーダーとい
うか、生涯をかけて印象派の主
張を作画に実践したのがモネで
あるが、彼に焦点をしぼってみ

ると、ここを出てすぐ南、非常によく似た造りのオラン
ジエリー美術館をもぜひのぞく必要がある。この美術館
は、しよつちゅう特別展を開いているが、この一階の
楕円形になった二室の長い壁面にモネの最大作「睡蓮」
が飾られてあつて、これはどんな催しの時にも外される
ことはない。入り口からすぐ二階の特別催し室に上るよ
うになっており、モネの部屋への下り階段がちよつと分
かりにくいせい、いつ行つてもこの二室だけは鑑賞者
が少なく、ゆつたりと見ることが出来る。時間をかけて
接していると、一見単調に見えて表情の深い睡蓮の数々
が、こちらの心をしつとりと和ませてくれるからすばら
しい。

モネを訪ねるとすれば、もう一館パリの西のはずれ近
く、レンラック公園にあるマルモッタン美術館へも足を
向けたい。ここの常設展が「モネとその親友たち」――
モネの作品七十五点を中心に、カイユボット、ギョマン、
ヨンキント、ベルト・モリゾー、ルノワールらの作品五
十五点が陳列されているが、話題の中心になるのは例の
「印象・日の出」。しかし目玉作品との対面だけでなくこ
こでは同時に、新しい事を進めるについて仲間が存在が
いかに大切であるかということを実感させられる。

このマルモッタンへも鴨居玲兄と同行した。例によつ
てメトロを降りてから少々迷う。まずは飲み物でもとカ
フェーへ。ついでに美術館の在り場所を尋ねればいいの
だが、お互い「いやあ、すぐ分るよ。ね」外国語に関して
独りだと片コトで切り出す言葉も、側に同国人がいると
どうもやりにくい経験が私にはある。パリ在住の鴨居兄
のフランス語を夢々疑うものではないけれど、神経細や
かな人だけに、むしろこちらの話せないのを気遣つてあ
えて尋ねなかつたのであろう。店を出しなに鴨居兄は照
れくさそうに言ったものだ。「方角に関する私のカンは大
したものだよ」レンラック公園は多少歩き回っても疲れ
ない、手ごろな公園であつた。△作品以外の写真も筆者▽

★神戸っ子 トラベルコーナー

神戸っ子海外旅行ご案内

★レオナルド・ダ・ヴィンチ（イタリア豪華客船 33,500トン）地中海の旅

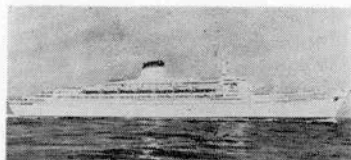
＜7月6日出発。パリ、ニース、モナコに立ち
り、ジェノアより乗船＞

費用／¥940,000（船室により費用が変わるこ
とがあります）

定員／10名 ファーストクラス、シャワー付2
人部屋

スケジュール

- 7月10日 ジェノア発
- 7月11日 バレルモ（シシリー島）着
- 7月14日 マティラ着
- 7月15日 ラスパルマス（カナリアアイ
ランド）着
- 7月16日 カサブランカ（モロッコ）着
- 7月20日 ナポリ着
- 7月21日 ジェノア着



イタリアの豪華客船「レオナルド・ダ・ヴィンチ」

★野生アフリカとの出会い 東アフリカ・サファリ

1976年12月30日～1977年1月14日＜16日間＞

募集人員／12名 福岡康年と共に

総費用 ¥594,000 ＜アフリカスベレヤリスト＞

12月30日 東京発

12月31日 ナイロビ着

ナイロビナショナルパーク

1月1日 ツアボNP着 モンバサロード

ナショナルパークツアボ・ウエストへ

1月3日 レーニマニアラ着

キリマンジャロの初日。

1月4日 レーク・マニアラ着

ゴロンゴロの野生動物

1月5日 セレゲンティ

1月7日 マサマイラ着

1月8日 ナイロビ着ナークル湖他

1月13日 ナイロビ発—東京

お問合せ、ドットウェルトラベルサービス神戸。

TEL 078 (251) 0021。担当島村

★独立の地を訪ねるアメリカ10日間

＜7月23日（金）～7月30日（金）～/8月6日
（金）～＞

費用／大人 ¥488,000 小人 ¥440,000

東京→ニューヨーク→ボストン→ワシントン→
ニューポート→ニューズウィーク→アムステルダム→
リッチモンド→シカゴ→ロサンゼルス→東京

全行程3食付。ただし終日自由行動日の昼食
を除く。

★ハワイ6日間

出発日／6月22日（火）大阪発

費用／¥138,000

★好シーズンのヨーロッパ・パリ8日間

出発日／7月3日・6日・10日

費用／¥238,000

★カナダ9日間

出発日／8月7日・8月12日 大阪発

費用／¥378,000

日本旅行神戸中央海外旅行センター 078(321)1310

★バリ祭

日程／7月10日～17日

費用／¥249,000

東京→バリ→東京

★ハワイ6日間

日程／6月25日～30日

大阪→東京→ホノルル→東京→大阪

40名

費用／¥138,000

★ハワイ6日間

日程／9月8～13日

費用／¥138,000

大阪→ホノルル→大阪

近畿日本ツーリスト株式会社 (078)391-2401～3

★モスクワ・レニングラード・リガツアー



日程／7月23日（金）～8月6日（金）（15日間）

費用／¥388,000 ホテルファーストクラス

東京→モスクワ→レニングラード→リガ→モ
スクワ→ハバロフスク→ナホトカ→客船「プリ
アムーリエ号」→横浜

暑い日本の夏からしばらく解放され空気が空
と緑の美しいソ連での15日間は参加される皆様
に満足して頂けるものでしょう。

日ソ協会兵庫支部連合会 (078)331-6093

お問合せ、お申込みは神戸っ子トラベル係へ

TEL 078 (331) 2246

KP 小泉パーティのご案内



第3回パーティ風景（5・8）

★結婚を希望する男女に交際の場を提
供し、良きパートナーを見出すお手
伝いをいたします。

★会員相互の理解を深め、親しみを増
すための家族ぐるみのパーティを開
催いたします。

★結婚に関する一切のコンサルタン
ト、カウンセラーにも応じます。

入会金及び年会費は

・入会金 10000円 ・年会費 10000円

第4回小泉パーティのご案内

日時：7月11日（日）午後5時～

所：六甲山ホテル

阪急六甲駅下車山側改札口4：30集合（時間厳
守）出発 貸切バスにて六甲山ホテルに到着

会費：一人 4,000円

申込締切：7月5日迄

＜お申込は会費を添えて事務局まで＞

ご連絡・お問い合わせは

神戸市灘区浜辺通6丁目3-13 ニューポート
ホテル11F1131号 ☎078-252-1380

■小泉パーティ事務局 毎月曜休・10:00～18:00

第7回神戸文化ホールグリーンステージ シャンソンフェスティバル

パ リ 祭

7 / 14 (水) PM6:30

神戸文化ホール(中)
1,500円

出 演 堀 郁 子
湯 井 一 葉
福田ワサプロ
賛助出演 菅 美沙緒
司 会 小 山 乃里子
音 楽 エトワアンサンブル

“音楽の家”



主 催 神戸市
“音楽の家”



サンボーホールの酒まつりにて

CAFÉ VIN ET WHISKY
“音楽の家”

ET エ トワ TOI

シャンソン堀郁子 毎夕7:00より出演

営 業 時 間

AM11:00~PM11:30

CAFE ¥300

WHISKY ¥500

トアロード三宮センター街西入口

スカイトーアビル展望エレベーター3F

TEL (078) 332-1755

〈シャンソン教室 生徒募集中〉

